Logitec

LDS-Ri710 シリーズ

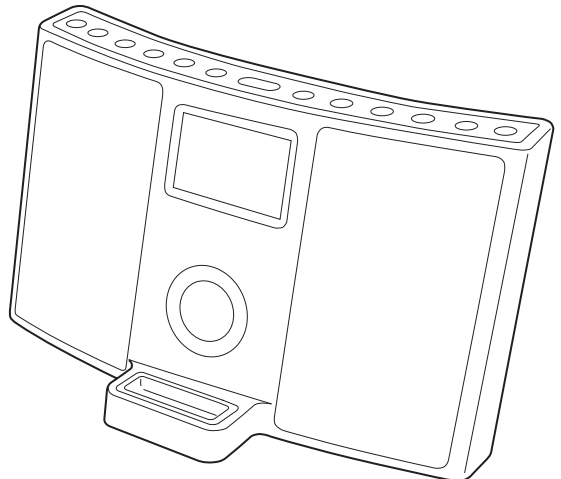
ユーザーズマニュアル

Made for iPod

UniversalDock アダプタ対応

本製品に Dock アダプタは付属していません。
iPod に付属の Dock アダプタをご使用ください。
Dock アダプタを使用せずに接続した場合、iPod および本製品のコネクタが破損する恐れがあります。

○はじめに：快適にオーディオを楽しむために・・・

必ずお読みください

本製品を使用してオーディオを再生する時は、初めに音量を最小にして、徐々にボリュームを上げ適切な音量に調整してお楽しみください。特にヘッドフォンを使用してオーディオをお楽しみになる場合には、必ず下記注意事項をお守りください。
音量が最大に設定されている状態での再生は聴覚に障害を負う危険があります。

オーディオ再生時は、周囲の環境に配慮しマナーを守ってお楽しみください。深夜や、小さなお子様がお休みになっているとき等に大きな音でオーディオを再生するなどの行為はご遠慮ください。

安全上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

・この「安全上のご注意」では右のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、説明書類をお読みください。

丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。

塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。
丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

●分解／改造しないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

●万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

●内部に異物を入れないでください。
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。
故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

●表示された電源で使用してください。
AC 100V
本製品を使用できるのは日本国内のみです。電源コードまたはACアダプタは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。

●ケーブル類を大切に。
電源コードやACアダプタ、オーディオケーブルなどは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被覆が破れて感電／火災の原因となります。

●雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。
このような時はいったん電源を切り、使用を中断してください。

●電源プラグにほこりをためない。
電源プラグとコンセントの間にごみやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。電源プラグを抜いてから、ごみやほこりを取り除いてください。

●ビニール袋やブリスタパックなどの梱包材料は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
誤って口に入れたり、頭からかぶるなど思わぬ事故の恐れがあります。

●本体に物を乗せたり、本体の周りを物で囲ったり、暖房器具の近くに置かないでください。
内部温度が上昇し、火災・火傷・故障の原因となります。

●設置の際は壁から少し離し、本体と壁との間に空間を確保してください。
適切な空間を確保しなければ、放熱を妨げ内部温度の上昇を招きます。

●浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近く、湿気の多い地下室、水泳プールの近くなどでは使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になります。

注意 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●本製品使用中および本製品に音楽プレーヤーが接続されている時は、持ち運ばないでください。

●濡れた手で取り扱わないでください。感電・故障の原因となります。

● 高温・多湿の場所、ほこりの多い場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

●テレビ放送の電波の状態により、本製品の電源を入れたままテレビをつけると、画面に縞模様が出る場合があります。このような場合は本製品の電源を切ってください。

●本製品にiPodを接続する場合には、必ずiPodに付属のDockアダプタをご使用ください。

●本製品を使用する場合は、初めは音量を最小に設定し、徐々に音を上げながら適切な音量に調整してください。特にヘッドフォンをご使用の場合、突然大音量の音が流れ出すと、聴覚に障害を及ぼす危険性があります。

●オーディオ機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続には指定されたコードをご使用ください。

●定期的に本製品表面および、電源周りの掃除をしてください。長期間放置しておくとほこりが付着して、火災・故障の原因となります。

●本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

●本製品を長期間使用しない場合は、電源コードやACアダプタ、接続ケーブル類を外しておいてください。

■リモコンの電池について

リモコン、本体の電源にはコイン型リチウム電池（CR2032）を使用しています。取り扱いの際は、以下の注意事項をお守りください。

警告

●電池を飲み込まないでください。
リモコンは小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

●充電しないでください。
この電池は充電できません。無理に充電を試みると、変形・漏液・発熱・火災の原因ともなりますのでおやめください。

●加熱・分解・水場での使用はしないでください。
本電池は、リモコンでの使用以外では使用しないでください。想定外の方法での使用は変形・漏液・発熱・火災の原因ともなりますのでおやめください。

●電池から出た液体には触れないでください。
万一電池から漏れ出した液体が目や口、肌に触れた場合、こすらずに水道水などできれいに洗い流し、すぐに医師にご相談ください。

■廃棄について

コイン型リチウム電池を廃棄する際は、電池１つごとに（＋）極と（ー）極を絶縁テープで絶縁し、お住まいの地方自治体で定められた方法に従い、「使用済みリチウム電池」として廃棄してください。

■個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的の為に関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

目次

このたびはロジテックの製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の性能を最大限まで発揮できるように、この説明書をよくお読みください。

ご使用前に

本製品をご使用になる前に以下の内容をお読みください。

- 操作中、熱を持つ場合があります。換気のため、本製品の周りには必ず十分なスペースを確保してください。
- 本製品に供給する電圧は、背面パネルに印刷されている電圧に合わせてください。電圧についてわからないことがある場合は、電気技術者にご相談ください。
- 本製品をアンプや受信機の上に置かないでください。
- キャビネットを開かないでください。回路の故障や感電の原因となる恐れがあります。万一本製品に異物が入った場合は、代理店またはサービス会社にご連絡ください。
- 本製品を化学溶剤で洗浄しないでください。仕上がり加工が損なわれる恐れがあります。清潔で乾いた布を使用してください。

リモコン

付属のリモコンを使用すると、離れた場所から本製品を操作できます。リモコンは、本製品のフロントパネルのリモコン受光部に向けて操作してください。

- リモコンを有効な範囲で操作していても、本製品とリモコンの間に何らかの障害物があると、リモコンで操作できない場合があります。
- 赤外線を発生する他の製品の近くでリモコンを操作したり、赤外線を使用する他のリモコンを本製品のリモコンの近くで使用すると、本製品が誤動作することがあります。逆に、他の製品が誤動作する場合もあります。

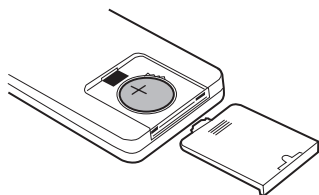
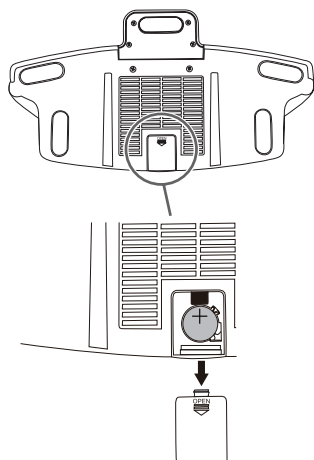
バックアップ用電池

製品本体には、 AC アダプタを取り外してもアラームやチューニングのプリセット設定などの状態を保存できるよう、バックアップ用リチウム電池を搭載できます。リチウム電池を取り付けなくても、本製品は使用できます。

注意：

バックアップ用電池が消耗すると、AC アダプタを取り外したときに、時計が遅れたり、登録内容や設定が消去される場合があります。電池の寿命は (製造会社や保存状態にもよりますが) 累積で約 16 時間です。電池が消耗した場合はバックアップ用電池を交換してください (6 ページを参照)。

電池の取り付け

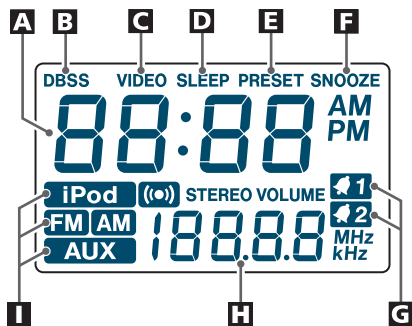
リモコン用電池の取り付け

バックアップ用電池の取り付け

1. リモコンおよび本体底面にある電池室のカバーを取り外します。
2. 付属のリチウム電池（CR2032）を入れます。
3. カバーを閉じます。

リモコン用電池の交換

本体にリモコンを近づけないと操作ができない場合は電池が消耗しています。このような場合は、電池を新しい電池と交換してください。

電池に関する注意

電池を温めたり分解したりしないでください。また、古い電池を火に投げ込んで廃棄することは絶対にしないでください。

ディスプレイ

A デジタル時計、SLEEP の残り時間またはプリセットチャンネルを表示します。

B DBSS の設定を行っているときに点灯します。

C 本製品より VIDEO 出力がされるときに点灯します。

D SLEEP が有効なときに点灯します。

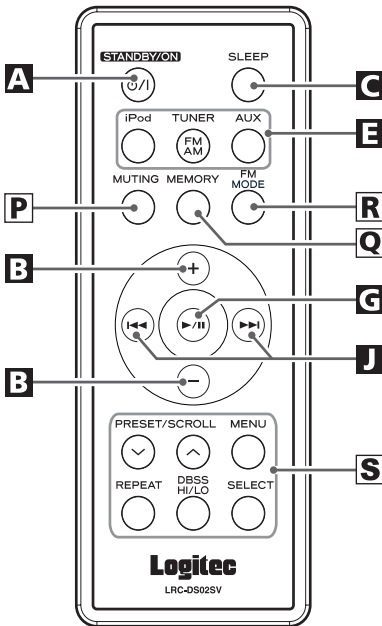
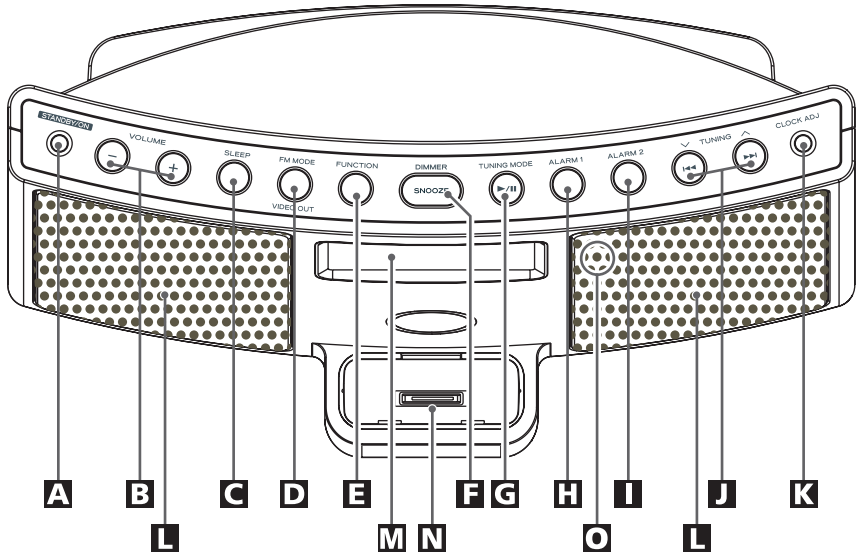
E プリセットチューニングモードで点灯します。

F スヌーズ機能が有効なときに点灯します。
スヌーズ中に点滅します。

G アラームがオンのときに点灯します。
アラームは 2 系統あります。

H 周波数、音量、日付などを表示します。

I 本製品がオンになっている時は、現在のソースを示すために、これらのインジケータのいずれかが点灯します。

本製品の機能

A STANDBY/ON
本製品の電源をオンまたはスタンバイにするのに使用します。

スタンバイの状態でも、本製品には AC コンセントから微量の電気が流れています。

B VOLUME
音量レベルを調節します。

C SLEEP
SLEEP を設定するために使用します。

D FM MODE/VIDEO OUT
TUNER モードで FM を選択しているときに、ステレオ / モノラルを切り替えるために使用します。
音声にノイズが多い場合、モノラルにするとノイズが減ることがあります。

iPod モードでビデオやスライドショーの再生前に押すと、S-VIDEO OUT、VIDEO OUT 端子から映像信号を出力します。

注意 :
本製品より映像信号を出力する場合、iPod側のビデオ設定で TV 出力をオンにする必要があります。

E FUNCTION
ソースの選択の際に使用します。

F DIMMER (SNOOZE)
ディスプレイの明るさを調節します。
アラームが鳴っているときに押すと、スヌーズを開始します。

G TUNING MODE
(Play/Pause(▶/❚❚))
TUNER モードでは、TUNING ボタンの機能を切り替えます (プリセット局 / 周波数の up/down) 。
iPod モードでは、iPod の再生または一時停止に使用します。

H ALARM1
アラーム設定 1 をオン / オフします。
このボタンを 2 秒以上長押しすると、アラーム設定モードになります。

I ALARM2
アラーム設定 2 をオン / オフします。
このボタンを 2 秒以上長押しすると、アラーム設定モードになります。

J TUNING(﹀/︿)/Skip(⏮ / ⏭)
TUNER モードでは、選局するために使用します。
iPod モードでは、曲をスキップするために使用します。曲を早送り / 早戻しするには、このボタンを長押ししてください。

K CLOCK ADJ
時刻設定モードにするには、このボタンを 3 秒以上押し続けます。

L スピーカー (ステレオ)

M ディスプレイ

N ドックコネクタ
お使いの iPod に付属の Dock アダプタを取り付けてから、iPod をセットしてください (12 ページ参照)。

O リモコン受光部
リモコンからの信号を受信します。

P MUTING
音をミュートにするために使用します。

Q MEMORY
TUNER モードでラジオ局をプリセットするために使用します。

R FM MODE
TUNER モードで FM を選択しているときに、ステレオ / モノラルを切り替えるために使用します。
音声にノイズが多い場合、モノラルにするとノイズが減ることがあります。

S iPod 操作ボタン

PRESET/SCROLL(﹀/︿)
メニューを上下にスクロールしたりするために使用します。
TUNER モードでは、プリセットしたラジオ局を選ぶために使用します。

MENU
前のメニューに戻るために使用します。

REPEAT
リピート機能を設定するために使用します。

DBSS HI/LO
DBSS の強弱を切り替えるために使用します。

SELECT
メニューの選択内容を確定するために使用します。

注：
説明をわかりやすくするため、この説明書の手順では、フロントパネルにあるボタンやコントロールの名前だけを使用しています。リモコンの関連コントロールを使用しても、同じ操作を実行できます。

iPod touch のビデオ機能は、本製品のリモコンでは操作できません。オーディオ機能のみ操作することができます。

接続

注意：
- 接続を行う前に電源を切ってください。
- 接続する機器の取扱説明書をお読みください。
- 各プラグを必ずしっかりと差し込んでください。雑音やノイズを避けるため、接続コードは束ねないでください。

<背面>

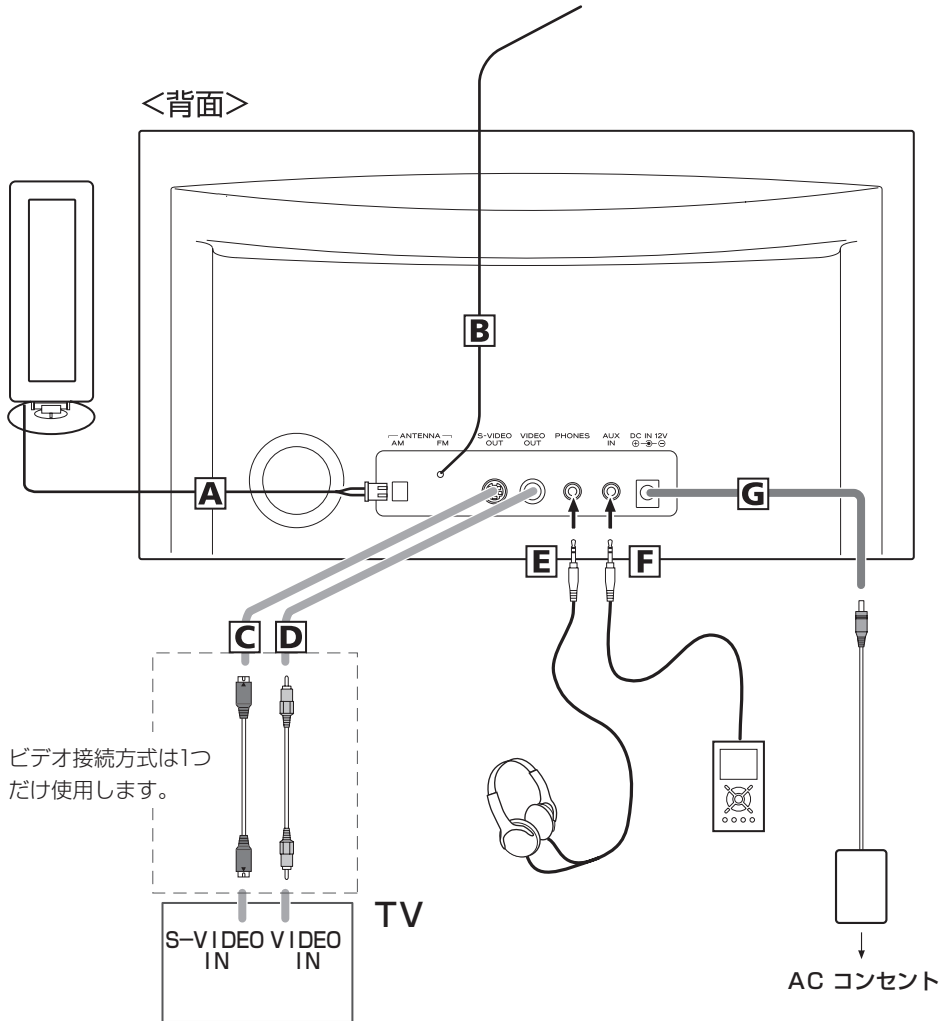
ANTENNA AM FM　S-VIDEO OUT　VIDEO OUT　PHONES　AUX IN　DC IN 12V

A　B　C　D　E　F　G

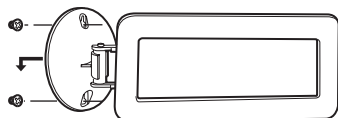
ビデオ接続方式は1つだけ使用します。

TV

S-VIDEO IN　VIDEO IN

AC コンセント

A AM ループアンテナ

付属の AM ループアンテナを AM ANTENNA 端子に接続します。
アンテナは、受信状態が一番良い向きに置いてください。

市販のネジを使用して、壁に固定することもできます (推奨ネジサイズ : M3)。

B FM アンテナ

FM 放送の受信中に本体背面の FM アンテナを伸ばして、受信状態が一番良い位置に画鋲やテープなどで固定してください。

- アンテナは束ねないでください。

C S-VIDEO OUT

iPod で再生するビデオやスライドショーをテレビ画面で楽しめます。
市販されている S-Video ケーブルでこのジャックをテレビセットの S-VIDEO IN に接続してください。

D VIDEO OUT

S-VIDEO 接続方式を使用できない場合は、市販されている RCA (ピン) ビデオケーブルでテレビセットの VIDEO IN に接続してください。

E PHONES

(φ3.5mm、ステレオミニプラグ)

ヘッドフォンを使用してオーディオを聴くときは、ヘッドフォンプラグをこのジャックに差し込んで、VOLUME ボタンで音量を調節します。

F AUX IN

携帯型オーディオプレーヤーなどの音声出力端子またはヘッドフォン端子とこの音声入力端子を、付属のステレオミニケーブルで接続すると、本製品のスピーカーで音を聴くことができます (19 ページ参照)。

G DC IN ジャック

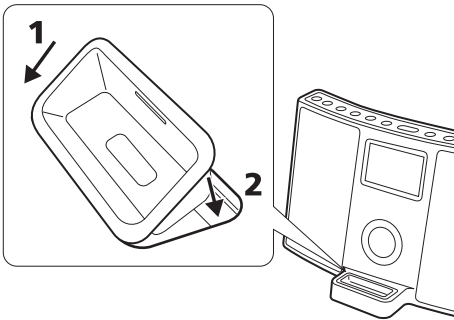
このジャックには、付属の AC アダプタを差し込みます。AC アダプタのプラグは、AC コンセントに接続します。

- 火事、感電などを避けるため、本製品に添付されている AC アダプタ以外の AC アダプタは使用しないでください。アダプタは、必ず適切な電圧を供給する AC コンセントに接続してください。

本製品には、Dock アダプタが付属していません。あらかじめお使いの iPod に付属の Dock アダプタを用意してください。用意した Dock アダプタは、以下の説明に従って取り付けてください。

取り付け方法

アダプタの先端をドックに合わせ、小さく「カチッ」と音がしてアダプタが正しく差し込まれるまで、アダプタの後ろ部分をドックに押し込みます。

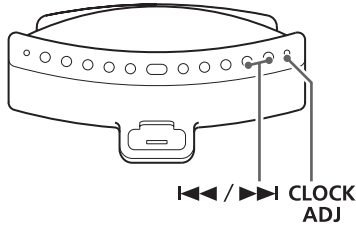
1
2

取り外し方法

iPod コネクタ挿入口後部取り付け穴をつかんで、ゆっくり引き上げてください。

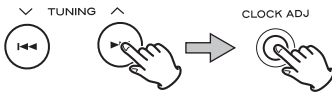
- Dock アダプタを使用せずに接続した場合、iPod のコネクタが破損する恐れがあります。必ず Dock アダプタを使用して接続してください。
- Dock アダプタについては、アップル社までお問い合わせください。

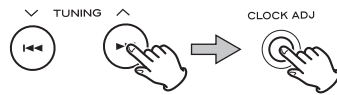
iPod のアップデートについて

ご使用の iPod が 本製品またはリモコンで動作しない場合、ソフトウェアのアップデートにより問題が解決する可能性があります。
アップル社の Web サイトで最新の iPod ソフトウェアがダウンロード可能かご確認ください。

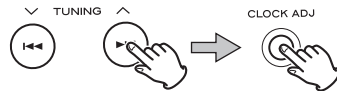
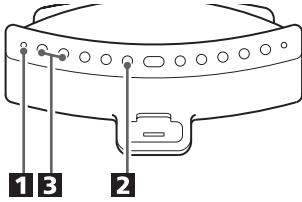
現在時刻の設定

1 CLOCK ADJ ボタンを 3 秒以上押し続け、「12H/24H」の表示が点滅し始めたら離します。

- 約 5 秒間ボタンを押さないでいると、時刻設定モードはキャンセルされます。

2 スキップボタン（⏮/⏭）で 12H（12 時間表示）/24H（24 時間表示）を選択してから、CLOCK ADJ ボタンを押します。

3 スキップボタン（⏮/⏭）で「時」を選択してから、CLOCK ADJ ボタンを押します。
- 「時」を連続調節するには、スキップボタン（⏮または⏭）を長押ししてください。

4 スキップボタン（⏮/⏭）で「分」を選択してから、CLOCK ADJ ボタンを押します。
- 「分」を連続調節するには、スキップボタン（⏮または⏭）を長押ししてください。

5 スキップボタン（⏮/⏭）で年を選んでから、CLOCK ADJ ボタンを押します。

6 スキップボタン（⏮/⏭）で月を選んでから、CLOCK ADJ ボタンを押します。

7 スキップボタン（⏮/⏭）で日を選んでから、CLOCK ADJ ボタンを押します。

バックアップ用電池が消耗すると、AC アダプタを取り外したときに、時計が遅れたり、登録内容や設定が消去される場合があります。電池の寿命は（製造会社や保存状態にもよりますが）累積で約16時間です。電池が消耗した場合はバックアップ用電池を交換してください（6ページを参照）。

1 本製品をオンにするには、STANDBY/ON スイッチを押します。

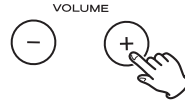
STANDBY/ON

- 最後に聴いていたソースが選ばれます。
- Play/Pause ボタン (▶/❚❚) でもオンにできます。

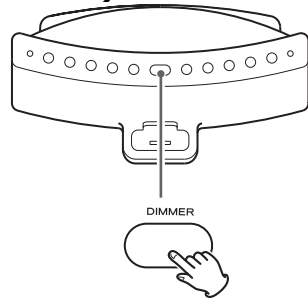
2 ソースを選ぶには、FUNCTION ボタンを押します。

FUNCTION

- iPod、TUNER (FM)、TUNER (AM)、AUX の順に切り替わります。
- AUX IN ジャックに接続されている外部のソースを聴く場合は、AUX を選んでください。
- iPod が接続されていない状態で iPod モードに設定すると、ディスプレイ上の iPod インジケータが点滅します。

3 ソースを再生し、VOLUME ボタン (ー/+) で音量を調節します。

VOLUME

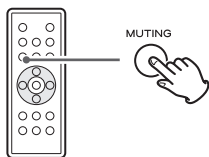
音量は、MIN (00) から MAX (40) まで調節できます。音量を連続して上げたり下げたりするには、VOLUME − または + ボタンを長押ししてください。

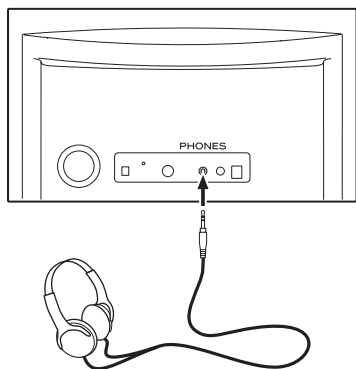
ディスプレイを暗くするには (DIMMER)

DIMMER

DIMMER ボタンを押すと、フロントパネルのディスプレイが暗くなります。ボタンを押すごとに、ディスプレイの明るさは、3 段階に切り替わります。

ミュート

MUTING ボタンを押すと、一時的に音を消すことができます。もう一度押すと元に戻ります。

MUTING

- ミュート中は、ディスプレイ上で VOLUME インジケータが点滅します。
- ミュート中に音量を変更すると、ミュートはキャンセルされます。

ヘッドフォン
（φ3.5mm、ステレオミニプラグ）

PHONES

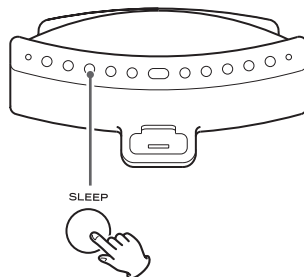
ヘッドフォンプラグを PHONES ジャックに差し込み、音量を調節します。

注意 :

ヘッドフォンを接続する前に必ず音量レベルを下げてください。聴覚に損傷を与えないために、きちんと接続するまでヘッドフォンを装着しないでください。

SLEEP

指定された時間が経過すると本製品が自身でオフになるように、SLEEP を設定できます。

希望の時間がディスプレイに表示されるまで、SLEEP ボタンを繰り返し押します。

SLEEP

SLEEP: 90、60、30

90、60 または 30 分後にスタンバイになります。

OFF:

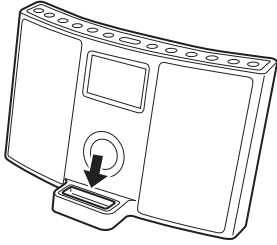
SLEEP はオフです。

- 残り時間をチェックするには、SLEEP ボタンを 1 回押します。残り時間が 約 3 秒表示されます。

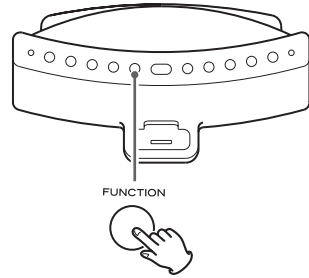
DBSS

迫力のある低音を再現するティアック社独自の低域増幅回路です。低音を豊かに再現し、高音から低音までバランスのよい美しいサウンドを表現します。

DBSS HI/LO ボタンによって、DBSS の強弱を切り替えることができます。

本製品のドックに iPod を差し込みます。

次に、iPod または本製品の Play/Pause ボタン (▶/❚❚) を押します。本製品が自動的にオンになり、再生を開始します。

- iPod に付属の Dock アダプタを使用してください (12 ページの「はじめに」を参照)。
- 再生中に iPod を取り外すと、本製品は自動的にスタンバイ状態になり、iPod インジケータが点滅します。
- 本製品を AC 電源に接続した状態で iPod を接続すると、自動的に iPod のバッテリは充電されます。
- iPod を充電しながら再生することができます。
- ヘッドフォンを iPod に差し込むと、本製品のスピーカーとヘッドフォンの両方から音が出ます。

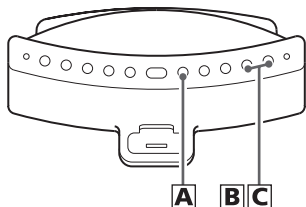
iPod モードを選ぶ

FUNCTION

FUNCTION ボタンを使用して「iPod」を選びます。iPod がすでに接続されている場合は、再生が始まります。

iPod が接続されていない場合は、ディスプレイ上の iPod インジケータが点滅します。

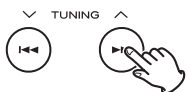
- iPod で再生すると、本製品は自動的に iPod モードに移行します。

iPod を操作する 1

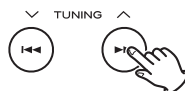
A　B C

A 再生を一時停止する (一時停止モード)

再生中に Play/Pause ボタン (▶/❚❚) を押します。現在の位置で再生が停止されます。再生を再開するには、Play/Pause ボタン (▶/❚❚) をもう一度押します。

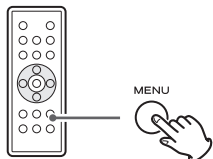
B 聴きたい部分を探すには (サーチ)

TUNING

再生中にスキップボタン (⏮ または ⏭) を 2 秒以上押し続け、聴きたい場所を見つけたら離します。

C 次のまたは前の曲にスキップする

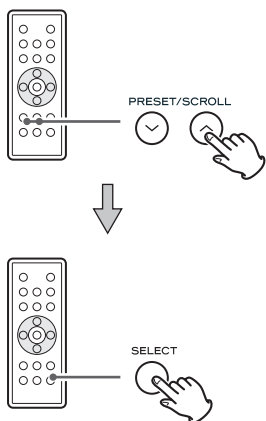
TUNING

再生中に聴きたい曲が見つかるまでスキップボタン (⏮ または ⏭) を繰り返し押します。選んだ曲が最初から再生されます。

- 再生中に⏮ ボタンを押すと、再生中の曲が最初から再生されます。前の曲の最初に戻るには、⏮ ボタンを 2 回押してください。

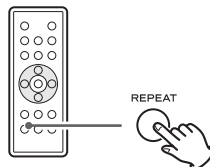
前のメニューに戻る

MENU

MENU ボタンを押します。このボタンは、iPod の MENU ボタンと同じように機能します。

メニュー項目を選ぶ

PRESET/SCROLL

SELECT

PRESET/SCROLL ボタン (﹀ / ︿) を押して、選択したいメニュー項目までスクロールします。次に、SELECT ボタンを押します。

リピートの設定を変更する

REPEAT

再生中にリピートの設定を変更するには、REPEAT ボタンを押します。iPod の REPEAT 設定は、REPEAT ボタンを押すたびに、次のように変更されます。

→ 1曲 → 全曲 → オフ

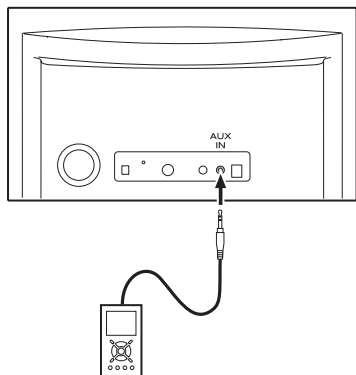
iPod が 1 曲をリピートするように設定されている場合は、iPod のディスプレイに 1 曲リピートアイコン ( ) が表示されます。
iPod が全曲をリピートするように設定されている場合は、iPod のディスプレイにリピートアイコン ( ) が表示されます。

ビデオ出力する

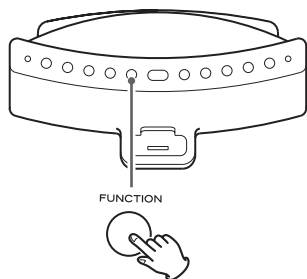
本体背面の S-VIDEO 端子または VIDEO OUT 端子に TV などを接続します (10 ページを参照)。
本体の FM MODE/VIDEO OUT ボタンを押します。
iPod でビデオを再生すると、接続した機器に映像が表示されます。
なお、本体より VIDEO 出力をするには、iPod 側のビデオ設定で TV 出力をオンにする必要があります。

外部のソースを聴く

1 付属のステレオミニプラグケーブルを使用して、ポータブルオーディオプレーヤーの PHONES ジャック（ オーディオ出力ジャック ）を本製品の AUX IN ジャックに接続します。

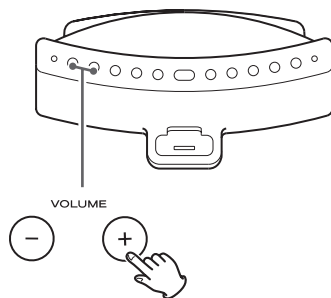
AUX IN

この接続方法を使用すると、iPod 以外のオーディオプレーヤーを聴くことができます。

2 FUNCTION ボタンを使用して「AUX」を選びます。

FUNCTION

3 ソースを再生し、本製品とオーディオプレーヤーの両方の音量を調節します。

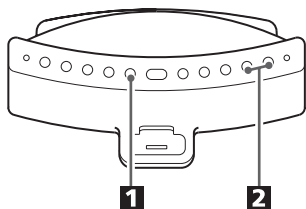
VOLUME

−

+

オーディオプレーヤーの PHONES ジャックを使用する場合は、オーディオプレーヤーの音量を調節する必要があります。オーディオプレーヤーの音量を調節しないと、本製品からの音が聞こえない場合があります。

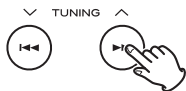
- オーディオプレーヤーの音量を大きくしすぎると、本製品からの音が割れる場合があります。このような場合は、音割れがなくなるまでオーディオプレーヤーの音量を下げて、本製品の音量レベルを快適に聞こえるレベルに調節してください。

- リモコンでオーディオプレーヤーの操作はできません。

1 2

1 **FUNCTION ボタンを使用して「FM」または「AM」を選びます。**

FUNCTION

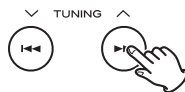
2 **聴きたいラジオ局を選びます （ 自動選局）。**

TUNING

スキップボタン（⏮または⏭）を 2 秒以上押し続け、周波数の表示が変わり始めたら離します。
ラジオ局が選択されると、チューニングは自動的に終了します。

- 自動選局を停止するには、スキップボタンを押します。

自動的に選局できないラジオ局を選ぶ（手動選局）

スキップボタン（⏮または⏭）を一瞬押すと、周波数は決まった単位で変わります。
聴きたいラジオ局が見つかるまで、スキップボタンを繰り返し押します。

TUNING

受信状態が悪い場合

最適な受信状態にするため、放送がクリアに聞こえるまで FM または AM アンテナの位置を調整してください。

FM ラジオのステレオ / モノラルを切り替える

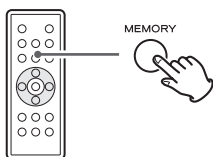
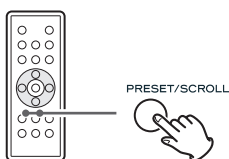
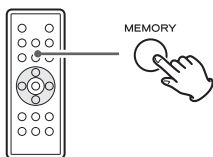
FM を選局しているとき、電波環境によって、自動的にステレオモードからモノラルモードへ変更することがあります。
また、FM MODE ボタンを押すことによって、ステレオ / モノラルを切り替えることもできます。
音声にノイズが多い場合、モノラルにすることによってノイズが軽減することがあります。
ステレオのときはディスプレイに STEREO インジケータが点灯します。

プリセットチューニング

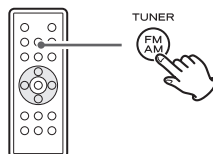
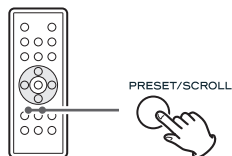
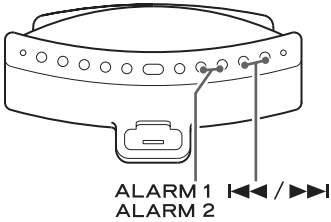
FM チャンネルと AM チャンネルのプリセットを 10 局ずつ登録できます。

長時間 AC アダプタを取り外しておくと、メモリー内に保存されている設定（ 時計、プリセットされているラジオ局、アラーム設定) は消去されます (5 ページを参照)。

1 聴きたいラジオ局を選びます (20 ページを参照)。

2 MEMORY ボタンを押します。

3 そのラジオ局を保存するプリセットチャンネルを PRESET/SCROLL ボタンで5秒以内に選びます。

4 5秒以内にMEMORYボタンを押します。

さらにラジオ局を保存するには、手順 **1** ～ **4** を繰り返します。

プリセットしたラジオ局を選ぶ

1 FM または AM を選ぶ場合は、TUNER (FM/AM) ボタンを押します。

2 プリセットした希望のラジオ局が見つかるまで PRESET/SCROLL ボタンを繰り返し押します。

本体の TUNING MODE ボタンを押して、選曲モードをプリセットモードにすると、本体のスキップボタンでも、プリセットしたラジオ局を選ぶことができます。

ALARM 1 ⏮ / ⏭
ALARM 2

- 設定した時刻に電源がオンになり、お気に入りの音楽やラジオを目覚まし時計として使用できます。
- アラームは、時計を調節してから設定してください (13 ページを参照)。
- アラームは 2 系統設定できます (ALARM1、ALARM2)。ここでは ALARM1 の場合を説明します。

長時間 AC アダプタを取り外しておくと、メモリー内に保存されている設定 (時計、プリセットされているラジオ局、アラーム設定) は消去されます (5 ページを参照)。

アラームを設定する

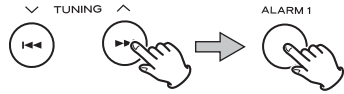
1 ALARM1 ボタンを長押しします。

ALARM 1

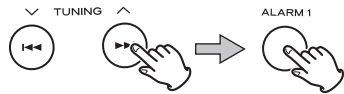
時計およびアラームインジケータ (1) がディスプレイ上で点滅します。

- 約 5 秒間ボタンを押さないと、アラーム設定モードはキャンセルされます。

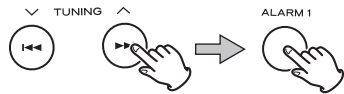
2 スキップボタン（⏮ / ⏭）を使用して開始時間を設定してから、ALARM1 ボタンを押します。

TUNING ALARM 1

時・分の順に設定します。

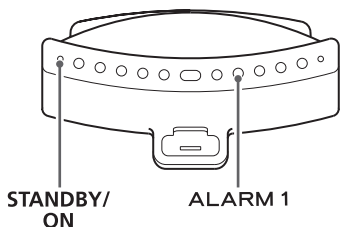
3 スキップボタン（⏮ / ⏭）を使用してソース (iPod/FM/AM/AUX) またはブザー音を選んでから、ALARM1 ボタンを押します。

TUNING ALARM 1

- ブザーの場合、ブザーインジケータ (((•))) が表示されます。

4 スキップボタン（⏮ / ⏭）を使用して音量を設定してから、ALARM1 ボタンを押します。

TUNING ALARM 1

アラーム動作時の音量は、5 から 40 の間で調節できます。
アラームの設定はこれで完了です。

- ソースに AUX を設定した場合、本製品より AUX 接続した機器のコントロールはできません。あらかじめ機器の再生が必要です。

STANDBY/
ON

ALARM 1

アラームをオンにする

1 ディスプレイにアラームインジケータが点灯していればアラームがオンになっています。点灯していなければALARM1 ボタンを押し、アラームインジケータの点灯を確認してください。

ALARM 1

アラームインジケータ (1) がディスプレイ上に表示されます。

2 ソースを準備します。

ソースが「iPod」に設定されている場合は、iPod を差し込みます。
ソースが「FM」または「AM」に設定されている場合は、ラジオ局を選びます。アラームは、最後に選んだラジオ局が放送されます。

注意 :
本体のスタンバイ / オンにかかわらずアラームは動作します。

- アラームが鳴ると、再生音量は小さい音ではじまり、設定した音量まで徐々に上がっていきます。
- ソースが「iPod」に設定されているのに iPod がセットされていない場合、アラームを設定した時間になると、iPod インジケータが点滅し、ブザーが鳴ります。
- 本製品は、アラームが鳴ったあと、約 1 時間後 (ブザー設定時は約 5 分後) にオフ (スタンバイ状態) になります。

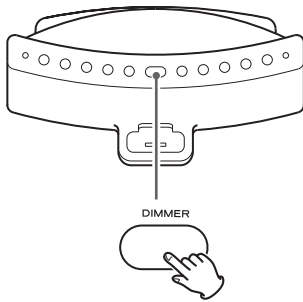
アラームをオフにする

アラームを使用しない場合は、ALARM1 ボタンを押してアラームをオフにします。

ALARM 1

アラームインジケータ (1) がディスプレイから消えます。
ALARM1 ボタンをもう一度押すと、アラームはオンになります。

注意 :
iPod touch では電源がオフのとき、またはビデオモードになっているときには、正常にアラームが動作しません。電源オンでビデオモード以外に設定のうえ、アラームをご使用ください。

スヌーズ機能

DIMMER

アラームが鳴っているときに DIMMER (SNOOZE) ボタンを押すと、5 分後に再びアラームを鳴らすことができます。
スヌーズを解除するには、STANDBY/ON ボタンを押します。

本製品で問題が生じた場合は、弊社テクニカルサポートに電話をされる前に、以下の点をご確認ください。

全般

電源が入らない。

➡ AC 電源への接続をチェックしてください。AC 電源がスイッチ付きコンセントではないことをチェックします。スイッチ付きコンセントの場合は、そのスイッチがオンになっていることを確認してください。また、電灯や扇風機などの別の電気製品をコンセントに差し込んで、その AC コンセントに電気が流れていることを確認してください。

スピーカーから音が聞こえない。

➡ FUNCTION ボタンを押して、ソースを選んでください。
➡ 音量を調節してください。
➡ PHONES ジャックからヘッドフォンのプラグを引き抜いてください。
➡ VOLUME インジケータがディスプレイ上で点滅している場合は、MUTING ボタンを押してください。

音にノイズが混じっている。

➡ 本製品とテレビなどの電気製品の距離が近すぎます。これらの電気製品から離れた場所に本製品を置くか、これらの電気製品をオフにしてください。

リモコンが機能しない。

➡ STANDBY/ON ボタンを押して、本製品をオンにしてください。
➡ 電池が消耗している場合は、新しい電池と交換してください。
➡ リモコンは、(5 m の) 範囲内でフロントパネルのリモコン受光部に向けて使用してください (7 ページを参照)。
➡ リモコンと本体の間にある障害物をどけてください。
➡ 本体のリモコン受光部に日光や照明が干渉すると、リモコン操作ができないことがあります。その場合は本製品を移動してみてください。

ディスプレイに「DST」が点灯している。

➡ SLEEP ボタンを 5 秒以上長押ししてください。

iPod

iPod を差し込めない。

➡ ドックアダプタをチェックしてください。
➡ 本製品および iPod のドックコネクタからほこりや障害物を取り除いて、iPod をもう一度差し込んでください。

再生されない。

➡ iPod をドックから引き抜いて数秒後にもう一度差し込んでください。
➡ iPod のソフトウェアをアップデートすることにより問題が解決する可能性があります。アップルの Web サイトで最新の iPod ソフトウェアがダウンロード可能かご確認ください。

iPod を操作できない。

➡ iPod の HOLD スイッチをオフにしてください。

チューナー

どのラジオ局も受信できない。または、信号が弱すぎる。

➡ ラジオ局を正しく選んでください。
➡ 放送がクリアに聞こえるまで FM または AM アンテナの位置を調整してください。

それでも通常の操作ができない場合は、コンセントから電源コードを抜いて、もう一度差し込んでください。

メンテナンス

本製品の表面が汚れたら、柔らかい布で拭くか、希釈した低刺激の液状石鹸を使用してください。余分な液体は必ず完全に拭き取ってください。シンナー、ベンジン、またはアルコールは使用しないでください。本製品の表面が傷つくおそれがあります。使用する前に本製品の表面を完全に乾かしてください。

仕様

チューナー部

周波数範囲 ・・・・・・・・・・・・・・ FM: 76.0 MHz 〜 90 MHz
AM: 522 kHz 〜 1,629 kHz

スピーカーシステム部

ユニット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65 mm x 2
インピーダンス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 Ω

全般

トータル出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4.6 W + 4.6 W
電力要件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ AC 100 V、50 / 60 Hz
消費電力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35 W (MAX)
寸法 (幅 x 奥行き x 高さ) ・・・・ 320 x 171x 179 mm
重量 (正味) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2.2 kg

標準付属品

リモコン (LRC-DS02SV) x 1
リモコン用、本体バックアップ用の電池 x 2
AM ループアンテナ x 1
ステレオミニプラグケーブル x 1
AC アダプタ x 1
ユーザーズマニュアル：本書
保証書：本書巻末

- デザインおよび仕様は予告なく変更される場合があります。
- 重量と寸法は概寸です。
- イラストは実物とは若干異なる場合があります。

サポート修理受付窓口のご案内

お問い合わせの前に…

1. 本ユーザーズマニュアルを見て、使用状態・注意事項をもう一度ご確認ください。
2. 弊社Webサイト（http://www.logitec.co.jp/）では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

※　問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。FAXにてお問い合わせの際は、お客様のお名前、住所、電話番号、お問い合わせいただく製品名称、シリアル番号、故障の状態（なるべく詳しく）ご記入ください。

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

TEL　：　0570-022-022　受付時間　：9：00 ～ 19：00
FAX　：　0570-033-034　　月曜日 ～ 金曜日
（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX共）、IP電話（TEL、FAX共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX共）はご利用になれません。

修理について

- 修理依頼品については、下記に記す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒396-0192
長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社　修理サポートセンター（３番受入窓口）

受付時間　：９：００ ～ 12：00、13：00 ～ 17：00
月曜日 ～ 金曜日
（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

TEL　：0265-74-1423
FAX　：0265-74-1403

○上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス（※）等に関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要がどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。
※データ消去サービスやオンサイト保守サービス、ピックアップサービス等のサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社Webサイトをご参照ください。

◎修理ご依頼時の確認事項

・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
・保証期間中の場合は、購入年月の確認できる保証書を修理依頼品に添付してください。
・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所/電話番号）」「故障の状態」を書面にて添付してください。
・保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
・弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
・お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

Logitec　LDS-Ri710シリーズ・ユーザーズマニュアル

2008年　8月初版　LDS-Ri710シリーズV01
製造元:　ロジテック株式会社

製品には、保証書が添付されています。

● 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
● 保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

■ご注意

①本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

②本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

③本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、②項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

④本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

⑤本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

⑥CD-ROMソフトウェアの内容の多くは、著作権法の保護を受けています。運用にあたっては著作権法で許可された範囲を逸脱しないようにご注意ください。

⑦弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

⑧本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

⑨本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、ユーザー登録していただくことをお薦めします。

http://www.logitec.co.jp/

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。